



# 校長室より



令和7年 7月18日

自分らしく生きる 豊かに生きる

No.15

## 一学期終業式を迎え、夏休みに入ります

7月18日（金）、一学期の終業式を迎えました。前日は、またもや美浜町に大雨警報が発令され、今年度3回目の臨時休業となりました。学期末のお楽しみ行事もあったクラスもあり、この日はやめてという日でしたね。でも、みはまのみなさんは、一学期をふりかえると、いろいろな学習や行事があり、充実した日々を送っていたのではないのでしょうか。

今年度から、小・中学部、高等部、1ブロック（入院生）と2ブロック（通学生）という呼び方になったり、高等部1年生の時間割も新しい呼び方の授業（例えば「自己探求」、「ベーシック」など）が入ったり、大きく変わりましたね。高等部1年生は全てが初めてなので、違和感はないと思いますが、新しく担当する先生たちはドキドキだったのではないのでしょうか。

一学期の始業式に私の話の中で、伝えたことが2点ありました。それは、「やりたいことをみつけてほしい」ということと、「学校を楽しくするアイデアを出してほしい」ということでした。まず、最初の楽しいと思うことややってみたいことの発見は、多くの児童生徒の皆さんが実現できていたと思います。好きな教科を見つけた人、好きな余暇の過ごし方を見つけた人、仲間と楽しめる取組を見つけた人、趣味を生かしている人、様々です。みはまは、やりたいことを応援してもらえる学校なので、どんどん高めていってほしいと思います。まだ見つけられていない人は、焦らずに見つけていってほしいです。

2つ目の学校を楽しくするアイデアですが、このことについては、まず生徒会が取り組んでくれました。全校集会の企画もみはまが一つになれた取り組みだと思えますし、玄関に設置してくれた意見箱も新しいアイデアです。多くの意見を取り入れていきたいですね。また、中学部が、職員室前に全校に呼びかけるボードを設置し、鬼ごっこや映画会などを開催してくれました。ゲームのことやオカルトへの関心などを問うアンケートを行うなど、思わず参加してみたいくなる企画には目が離せませんでした。続けていってほしいですね。

夏休みは、44日間あります。新しい発見、新しいチャレンジをしてほしいです。

登校日や2学期の始業式には、一まわりたくましくなったみなさんに会えることを楽しみにしています。

